



## 学びと誇りが実感できるまち

～テーマ：グローバル化！～

令和元年10月号

庄原市教育委員会  
教育長 牧原 明人

すさまじき雲の走りや秋の空 (正岡子規)

先月、庄原市田園文化センター開館30周年記念「図書館まつり」を開催しました。子供司書や読書ボランティアの活動をはじめ、写真・絵本作家の小寺卓矢さんのトークイベント、古本市、館内ウォークラリーなど、本を読む喜びやもっと読みたくなる企画の展開があり、改めて本から学ぶ魅力をじっくりと味わうことができたことと思います。

本は世界に通じる窓です。本を読むと誰にでも会え、どこにでも行けます。読んだ本の数だけ体験できる世界や想像力が広がっていきます。読書によって私たちは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにできます。これからも、子供も大人も寸暇を惜しみ読書する習慣を身に付けましょう。

さて、今回は「第6回庄原市教育フォーラム」のことです。

本年度は、グローバル化をテーマに、小中学生の外国語科（英語）の取り組みやルース・マリー・ジャーマンさんの講演などによって、今日の社会状況や今後迎えるグローバル社会にどのように向き合っていけばよいのかなど、考えていく内容を構成しています。

1	日時	10月20日（日）	開場：12時30分
2	会場	庄原市民会館大ホール	庄原市西本町二丁目17-15
3	日程及び内容		
	13:00～13:10	開会行事	
	13:10～13:55	公開授業：小学校英語科 (庄原小学校 第6学年)	
	14:00～14:40	英語科の取り組み発表・英語スピーチ (庄原中学校 生徒)	
	14:50～16:00	講演 ルース・マリー・ジャーマン さん 「外国人から見た日本のグローバル化の現状」 ～日本人がグローバル化と向き合うための心構え～	
	16:00～16:10	閉会行事	

来年度から始まる小学校英語科の授業を公開します。また、日頃から鍛えている中学校英語科の取り組みも発表します。庄原の子供たちが英語で培ったコミュニケーション能力を発揮し、レベルの高い内容に向かって意欲的に勉強していること、自ら課題を乗り越えようと一生懸命学んでいること、多様な考えを関連付けて深い学びの中で前進していることなど、活躍している姿を応援してください。